

2026年度

川 南 2 号 幹 線 3 工 区

福山市 神辺町 地内

道路改良工事 実施設計書

工
事
概
要

工事延長	L = 47.8m
道路幅員	W= 9.0m
表 層 工	A=221m ²
側 溝 工	L=47m
取 水 口	N=1箇所

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（川南2号幹線3工区）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名：川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-3号線(2工区)）
：川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-11号線2工区）
：川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-12号線）
- ・他工事の内容：整地工事、道路築造工事、地区計画道路
- ・事業の進捗により、上記以外にも川南土地区画整理事業に係る工事に加え、中国電力、NTTによる電柱・電線関連の工事も発生する見込みである。特に工区を隣接もしくは共有する工事とは、工程や工事車両の出入りなど、調整を密に行うこと。

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局（上水）
- ・協議内容：工事に支障となるバルブボックス等の調整について

第3節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に確認を行うこと。
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、その他の地下埋設物の調査を行い施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第4節 道路工事に伴う中国電力の架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第5節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第6節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第7節 濁水・湧水処理

- ・本工事の施工箇所は地下水位が高く、掘削に伴い湧水の発生が予想される。発生した湧水及び工事により発生した水が田に悪影響を与えることの無いよう細心の注意を払うこと。

第8節 粉塵対策

- ・本工事の施工箇所周辺には民家が点在している。特にコンクリート二次製品切断時に発生する粉塵や、風が強く砂埃が発生する日などは散水等の対策を行い、苦情等の無いよう細心の注意を払うこと。また仮置土のシート養生の管理を行い、シートのめくれや風によるバタつきが発生したときは速やかに対処すること。

第9節 現場の復旧

- ・原形復旧とする。

第10節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第11節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第12節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入（RC-40）を見込んでいる。

第13節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第14節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第15節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。
- ・自由勾配側溝の施工時に宅地の工作物が近接するため、施工の影響を考慮して施工スパン等の配慮を行い施工を実施すること。
- ・車両の出入り等の調整を地権者で行うこと。
- ・自由勾配側溝の製造期間を2.5カ月見込んでいる。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	04 道路改良工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
不陸整正	1	式			Y1E02040101 レベル4
不陸整正 補足材料有り 補足材料(各種) 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	149	m2			SPK25040234 00 単第0 -0001 表
上層路盤	1	式			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 路盤材(各種)	45	m2			SPK25040238 00 単第0 -0002 表
上層路盤(駐車場部) 粒度調整・路盤材(各種) 全仕上り厚100mm 1層施工	27	m2			SPK25040237 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層	1	式			Y1E02040409レベル4
表層 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	194	m2			SPK25040244 00 単第0 -0004 表
表層 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	27	m2			SPK25040244 00 単第0 -0005 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り	1	式			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	80	m3			SPK25040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し	1	式			Y1E01090103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	40	m3			SPK25040020 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャー 40～0mm	40	m3			TTPC00008 00
基面整正	1	式			Y1E01090104レベル4
基面整正	77	m2			SPK25040017 00 単第0 -0008 表
土砂等運搬	1	式			Y1E01090111レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	80	m3			SPK25040002 00 単第0 -0009 表
残土等処分	1	式			Y1E01090112レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土再資源化施設受入費 粘性土	80	m3			F0000000303 00
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝					Y1E01090304 レベル4
	1	式			
自由勾配側溝B1200					V0001 00
	47	m			単第0 -0010 表
自由勾配側溝材料費 B1200					V0002 00
	1	式			単第0 -0013 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)					T1030063 00
	6	m3			
4号取水工					V0005 00
	1	箇所			単第0 -0016 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK25040157 00
	8	m3			単第0 -0019 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1E01120602 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	130	m			SPK25040307 00 単第0 -0022 表
舗装版破碎	1	式			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	240	m2			SPK25040306 00 単第0 -0023 表
コンクリート構造物取壊し	1	式			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	19	m3			SDT00031 00 単第0 -0024 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	4	m3			SDT00033 00 単第0 -0025 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬	1	式			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	12	m3			SPK25040155 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	19	m3			SPK25040155 00 単第0 -0027 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0028 表
殻処分	1	式			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻再資源化施設受入費	28	t			F0000000300 00
Co殻(無筋)再資源化施設受入費	44	t			F0000000301 00
Co殻(有筋)再資源化施設受入費	11	t			F0000000302 00
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替工					Y1J010106 レベル3
	1	式			
ポンプ排水					Y1J01010601 レベル4
	1	式			
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0029 表
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	11	日			単第0 -0030 表
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	54	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

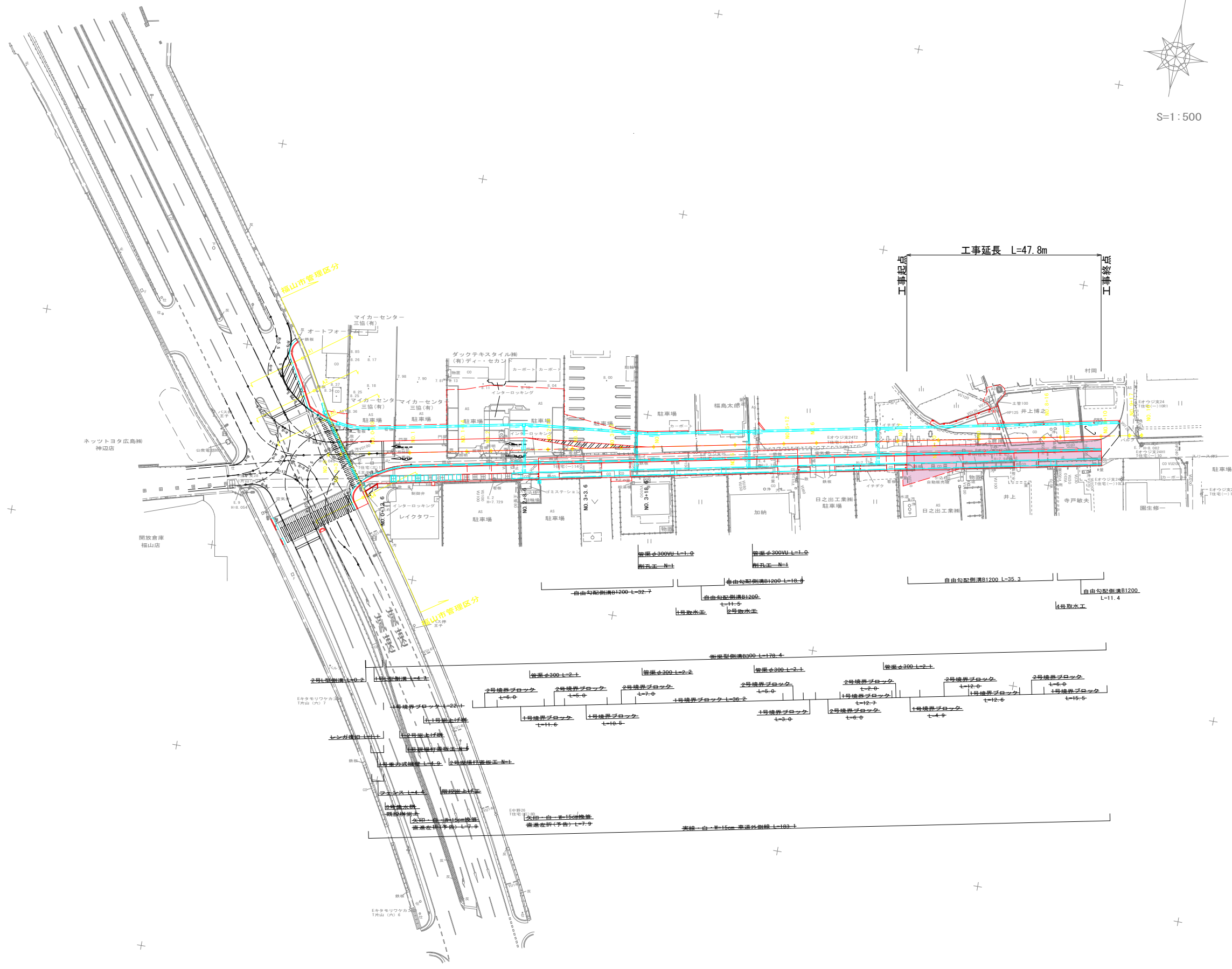
図面番号	1 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路改良工事		
種 別	位置図	番号	1 / 1
路 線 名	川南2号幹線3工区		
工事場所	福山市神辺町地内		
設計年月	2020年（令和2年）7月		

福 山 市



図面番号	2 7	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	平面図	番号	1 1
路線名	川南2号幹線3工区		
工事場所	福山市神辺町地内		
設計年月	2020年(令和2年)10月		

福山市



工事延長 L=47.8m
工事起点
工事終点

S=1:500

図面番号	4 7	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	標 準 断 面 図	番 号	1 1
路 線 名	川 南 2 号 幹 線 3 工 区		
工事場所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
設計年月	2020年（令和2年）10月		

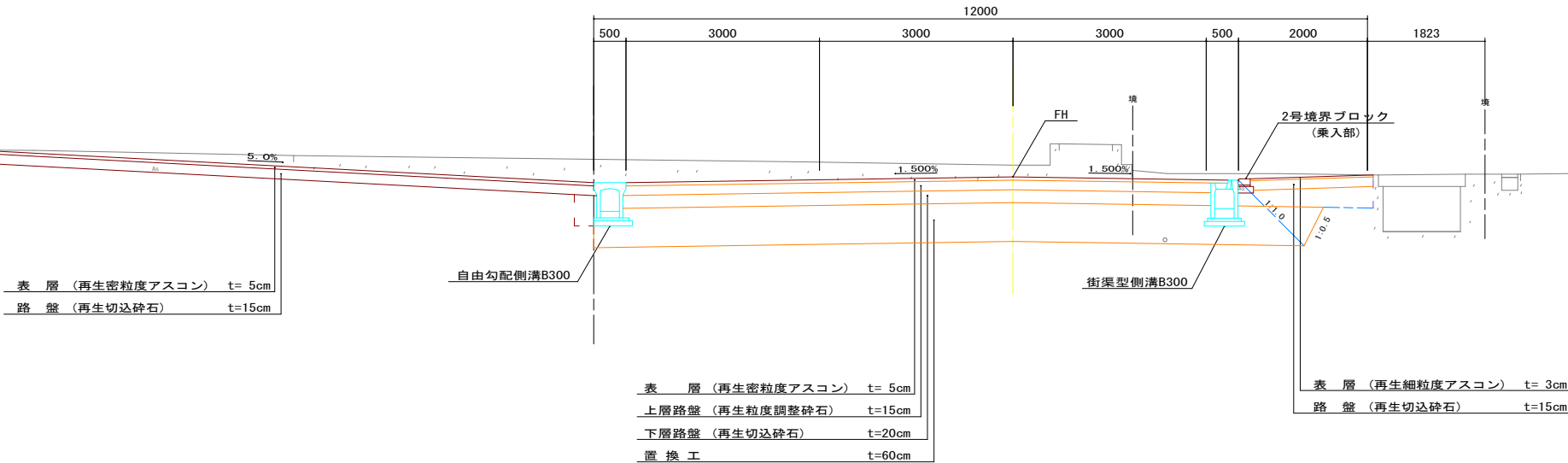
福 山 市

DL=5.00

標準横断図

S=1:50

NO. 2付近

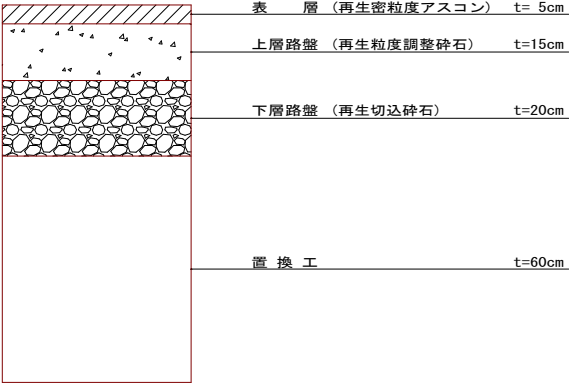


舗装構成

S=1:10

車道舗装

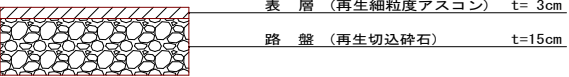
設計CBR=3, 交通区分=N3



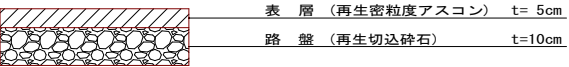
※CBR試験を行い、舗装構成を決定することが望ましい。

歩道舗装

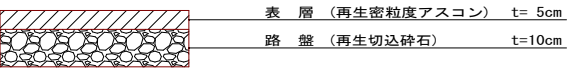
乗入部



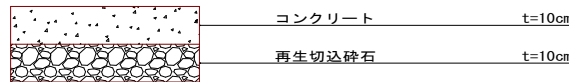
駐車場舗装



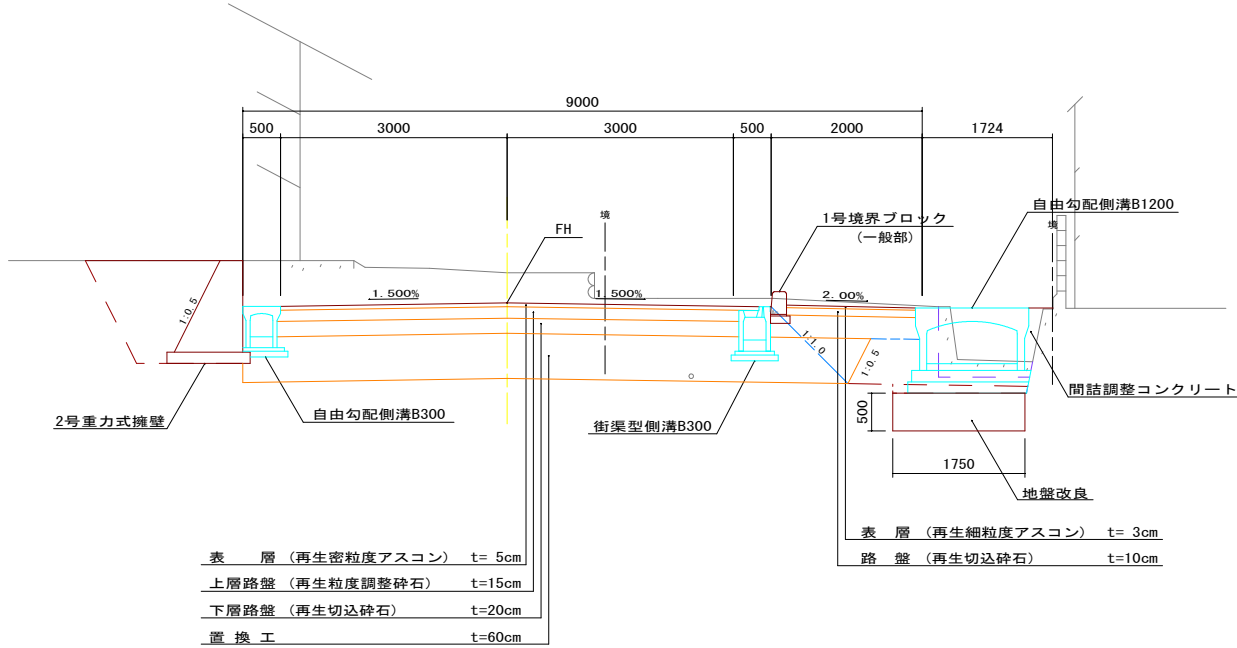
取付舗装



コンクリート舗装



NO. 5付近

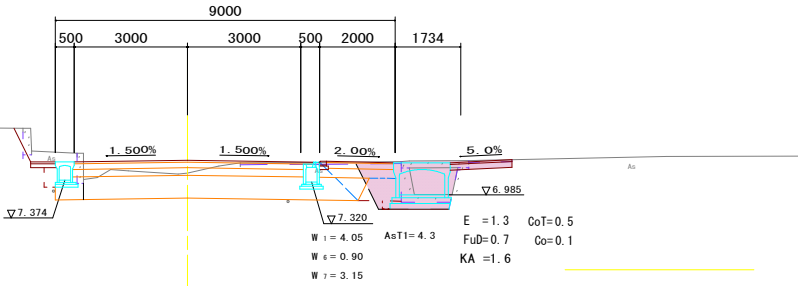


DL=5.00

図面番号	5 7	縮 尺	1:100
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	横 断 面 図	番 号	1 2
路 線 名	川 南 2 号 幹 線 3 工 区		
工事場所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
設計年月	2020年（令和2年）10月		

福 山 市

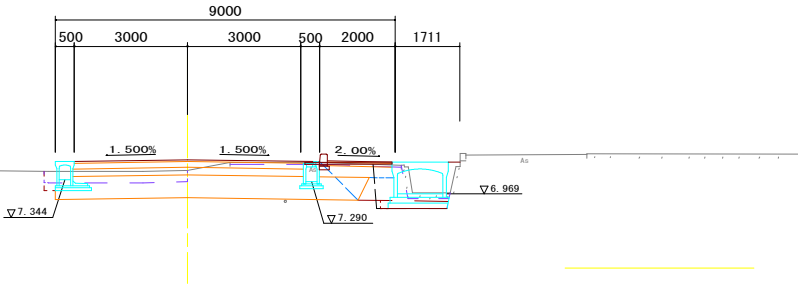
D=10.000
NO. 7+10
GH=7.56
FH=7.898



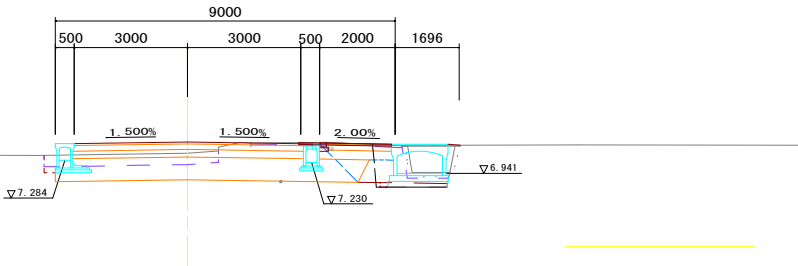
全断
L=8.0
W1 W6 W7
全断
L=8.0
AsT1
全断
L=8.0
E, FuD, KA
全断
L=8.0
CoT, Co

工事起点

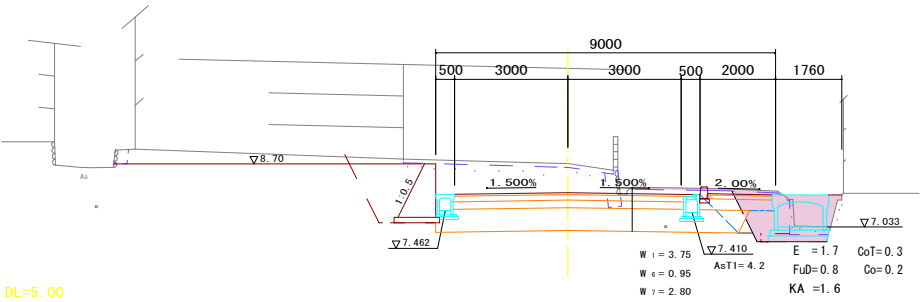
D=10.000
NO. 7
GH=7.59
FH=7.870



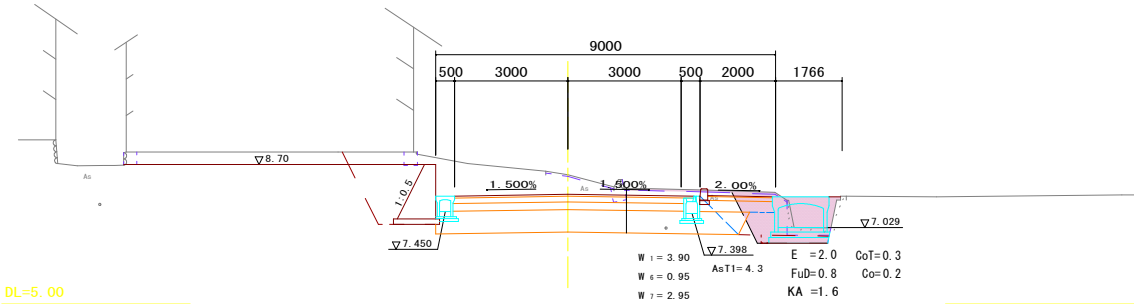
D=20.000
NO. 6
GH=7.47
FH=7.770



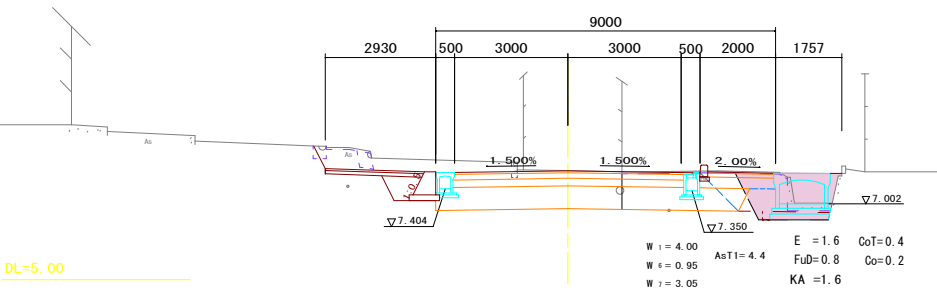
D=10.000
NO. 9
GH=8.71
FH=7.940



D=4.000
NO. 8+16
GH=8.43
FH=7.906



D=16.000
NO. 8
GH=7.89
FH=7.880

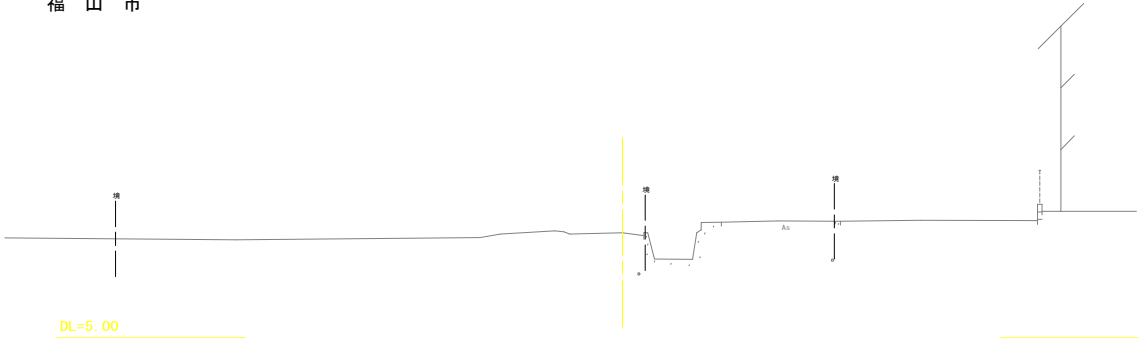


凡 例		
表土掘取り	土 砂	SC
オープンカット	C	C
路床盛土	B<2.5m	B 1-1
	2.5m≤B<4.0m	B 1-2
	4.0m≤B	B 1-3
土	B<2.5m	B 2-1
	2.5m≤B<4.0m	B 2-2
	4.0m≤B	B 2-3
工	歩道盛土	B 3
作	床 盛	E
業	埋 戻	FuD
土	1m以上4m未満	FuD
工	1m未満	FuD
	基礎整正	KA
舗	表 層	W 1
装	上層路盤	W 2
	下層路盤	W 3
	置換工	W 4
工	表 層	W 5
	路 盤	W 6
	t=5cm	AsT 1
撤	アスファルト撤去	AsT 2
去	コンクリート撤去	CoT
工	石積撤去	ST
	間詰調整コン	Co
	地盤改良	CoB
	不陸正整	W 7

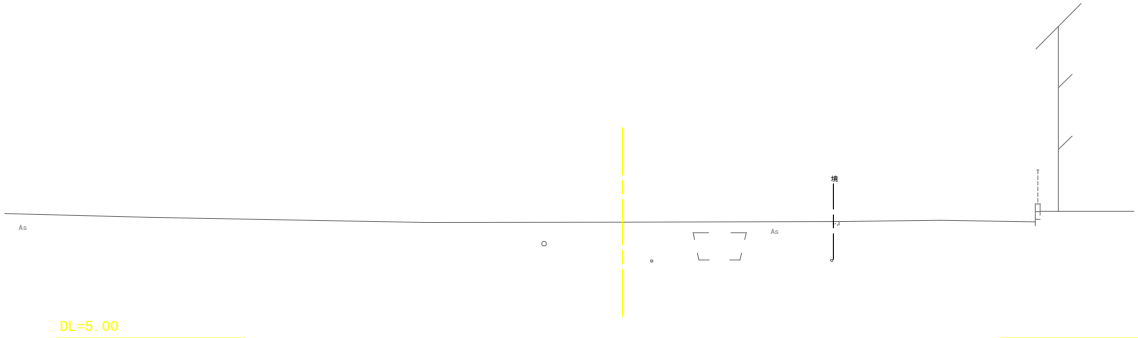
図面番号	6 7	縮 尺	1:100
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	横 断 面 図	番 号	2 2
路 線 名	川 南 2 号 幹 線 3 工 区		
工事場所	福 山 市 神 辺 町 地 内		
設計年月	2020年（令和2年）10月		

福 山 市

NO. 10
GH=7.78
FH= -

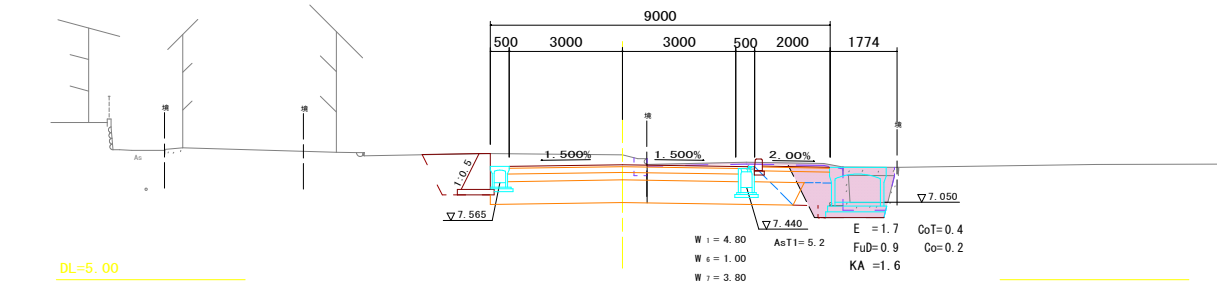


D=3.000
NO. 9+17
GH=8.07
FH= -



工事終点

D=7.000
NO. 9+10
GH=8.30
FH=8.040



凡 例		
表土取り	土 砂	SC
オープンカット	土 砂	C
路床盛土	B<2.5m	B 1-1
	2.5m≤B<4.0m	B 1-2
	4.0m≤B	B 1-3
路体盛土	B<2.5m	B 2-1
	2.5m≤B<4.0m	B 2-2
	4.0m≤B	B 2-3
歩道盛土		B 3
床 盛	土 砂	E
埋 戻	1m以上4m未満	FuD
	4m未満	FuD
基面整正	土 砂	KA
	表 層	W 1
車道舗装	上層路盤	W 2
	下層路盤	W 2
	置 換 工	W 4
歩道舗装	表 層	W 5
	路 盤	W 6
	t=5cm	AsT 1
	t=3cm	AsT 1
撤去	アスファルト撤去	CoT
	コンクリート撤去	CoT
石積撤去		ST
間詰調整コン		Co
地盤改良		CoB
不陸正整		W 7

参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0001

不陸整正 SPK25040234 単第0 -0001 表
 補足材料有り 補足材料(各種) 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満 1 m2 当り
 機械構成比: 16.98% 労務構成比: 56.56% 材料構成比: 26.46% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 221.77000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	13.60%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.70%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.68%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	27.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 40～0mm	21.30%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000001 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0002

不陸整正

SPK25040234

单第0 -0001 表

補足材料有1) 補足材料(各種)

補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 16.98% 勞務構成比:

56.56%

材料構成比: 26.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

221.77000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0003

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0002 表

路盤材(各種) 1 m2 当り
機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャー 40～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000003 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0004

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工
機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040238
路盤材(各種)

単第0 -0002 表
1
標準単価: 920.81000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油		1.85%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=150 C=3	全仕上り厚(mm) 【F】路盤材(m3)			B=4 D=1	路盤材(各種) -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0005

上層路盤(駐車場部)
粒度調整・路盤材(各種)

SPK25040237

単第0 -0003 表

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0006

上層路盤(駐車場部)
粒度調整・路盤材(各種)
機械構成比: 11.57%

SPK25040237
全仕上り厚100mm 1層施工
労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価:

m2 当り
637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0080 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=8 H=1 粒度調整・路盤材(各種) -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0007

表層
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.38%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 10.17%

単第0 -0004 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 1,808.70000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0008

表層
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0004 表

1
標準単価: 1,808.70000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0009

表層
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 44.34% 材料構成比: 55.23% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0005 表
1
標準単価: 2,891.10000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0010

表層
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 44.34% 材料構成比: 55.23% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0005 表
1
標準単価: 2,891.10000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.17%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

床掘り
土砂 標準
機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0006 表
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0012

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0007 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0007 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95%

勞務構成比: 87.50%

材料構成比: 3.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,339.70000[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

基面整正

SPK25040017

單第0 -0008 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	508.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

標準単価:

m3 当り

3,676.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=48 距離31.5km以下(19.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0016

自由勾配側溝B1200

V0001

單第0 -0010 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0011 表

材料別途 1000<重量 2000

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.288	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.254	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2 1000<重量 2000 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=2.4 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=2.4 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

頁0 -0018

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0019

自由勾配側溝材料費
B1200

V0002

單第0 -0013 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0014 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

單第0 -0015 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

4号取水工

V0005

単第0 -0016 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.5	m3			単第0-0017 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.4	m2			単第0-0018 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			単第0-0019 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			単第0-0012 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	1.8	m2			単第0-0020 表
グレーチング蓋 T-2 細目 110°開閉式 重量軽減機構付	1	枚			
止水板	1	枚			
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.003	t			単第0-0021 表
足掛け金物 W=300	2	個			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0019 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0026

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0020 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0027

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0020 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り
1,407.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0021 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0022 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0030

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0022 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0023 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0032

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0024 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0025 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0026 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 3,615.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0027 表
1
標準単価: 2,475.10000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0036

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0028 表
1
標準単価: 3,054.40000

m3 当り
3,054.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0037

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0029 表

現場 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

ポンプ運転工

SG1D0042001

單第0 -0030 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0031 表

目 当り

[illegible]

数量計算書

§ 1 数量総括表

道路改良工事(川南2号幹線3工区)					数量総括表		
工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
舗装工							
	不陸正整						
		不陸正整	RM-40 平均厚3cm程度	m2	148.7	149	
	上層路盤						
		上層路盤(歩道部)	RC-40 厚15cm	m2	45.3	45	
		上層路盤(駐車場部)	RC-30 厚10cm	m2	27.1	27	
	表層						
		表層	平均幅員3.0m超	m2	194.0	194	
		表層	平均幅員1.4m未満	m2	27.1	27	
排水構造物工							
	作業土工						
		床掘り	土砂 標準	m3	78.1	80	
		埋戻し	W<1m	m3	37.6	40	
		再生クラッシャーラン	RC-40	m3	37.6	40	
		基面整正		m2	76.8	77	
	残土処理工						
		土砂等運搬	建設発生土 山積 0.8m3(平積0.6m3)	m3	78.1	80	
		残土等処分	粘性土	m3	78.1	80	
	側溝工						
		自由勾配側溝B1200	B1200×H(右側)	m	46.7	47	
		自由勾配側溝B1200材料費	B1200×H	式	1.0	1	
		インポートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	6.2	6	
		4号取水工		箇所	1.0	1	
		間詰め調整コンクリート	無筋・鉄筋構造物	m3	8.3	8	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		舗装版切断工	アスファルト 厚5cm	m	125.0	130	
		舗装版破砕工	アスファルト 厚5cm	m2	238.6	240	
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	18.8	19	
		コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3	4.2	4	

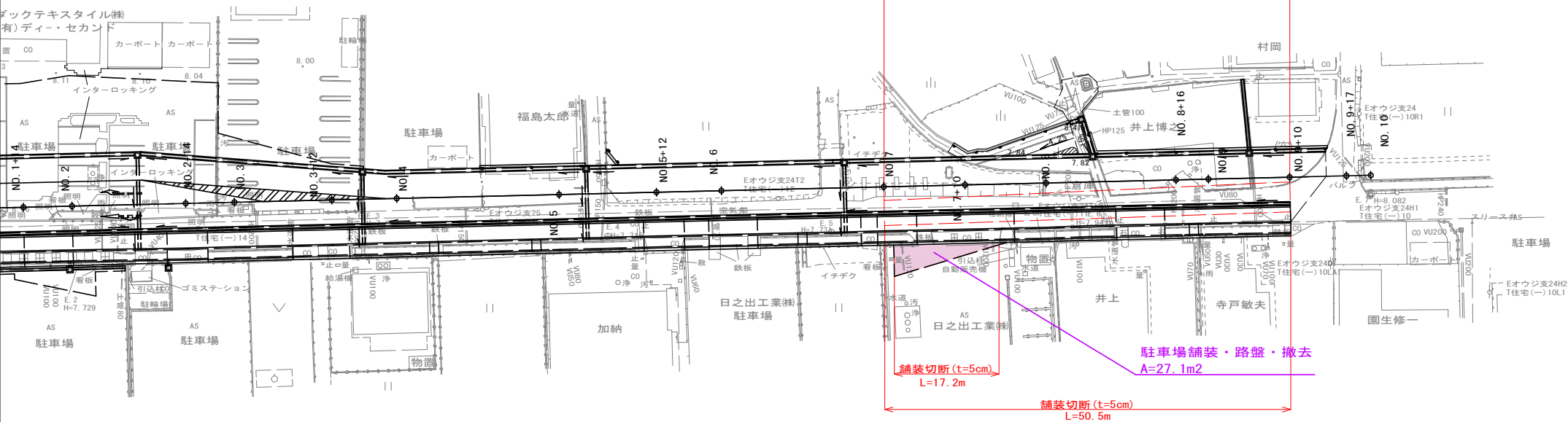
§ 2 舗装工

舗装工 数量集計表

[illegible]

[illegible]

[illegible]



舗装切断L=50.5+57.3+17.2=125.0m
 舗装版撤去A=27.1m²
 上層路盤A=27.1m²
 表層工A=27.1m²

§ 3 排水構造物工

排水構造物工 数量集計表

川南2号幹線

[illegible]

作業土工集計表

川南2号幹線

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

インバートコンクリート数量計算

算式

(	TL	+	TR	)/2 ×	w	×	L	=	V1	m3
(	0.091	+	0.083	)/2 ×	1.200	×	7.779	=	0.812	m3
(	0.083	+	0.117	)/2 ×	1.200	×	10.000	=	1.200	m3
(	0.117	+	0.134	)/2 ×	1.200	×	5.000	=	0.753	m3
(	0.134	+	0.138	)/2 ×	1.200	×	5.000	=	0.816	m3
(	0.138	+	0.118	)/2 ×	1.200	×	6.000	=	0.922	m3
(	0.118	+	0.097	)/2 ×	1.200	×	1.502	=	0.194	m3
(	0.097	+	0.097	)/2 ×	1.200	×	1.120	=	0.130	m3
(	0.097	+	0.087	)/2 ×	1.200	×	1.378	=	0.152	m3
(	0.087	+	0.050	)/2 ×	1.200	×	4.638	=	0.381	m3
(	0.150	+	0.106	)/2 ×	1.200	×	5.362	=	0.824	m3

合計

6.184

m3

基礎コンクリート数量計算

算式

T2	×	B1	×	L	=	V2	m3
0.150	×	1.600	×	7.779	=	1.867	m3
0.150	×	1.600	×	10.000	=	2.400	m3
0.150	×	1.600	×	5.000	=	1.200	m3
0.150	×	1.600	×	5.000	=	1.200	m3
0.150	×	1.600	×	6.000	=	1.440	m3
0.150	×	1.600	×	1.502	=	0.360	m3
0.150	×	1.600	×	1.378	=	0.331	m3
0.150	×	1.600	×	4.638	=	1.113	m3
0.150	×	1.600	×	5.362	=	1.287	m3

合計

11.198

m3

基礎コンクリート型枠数量計算

算式

1	×	T2	×	L	=	S1	m2
1	×	0.150	×	7.779	=	1.167	m2
1	×	0.150	×	10.000	=	1.500	m2
1	×	0.150	×	5.000	=	0.750	m2
1	×	0.150	×	5.000	=	0.750	m2
1	×	0.150	×	6.000	=	0.900	m2
1	×	0.150	×	1.502	=	0.225	m2
1	×	0.150	×	1.378	=	0.207	m2
1	×	0.150	×	4.638	=	0.696	m2
1	×	0.150	×	5.362	=	0.804	m2

合計 6.999 m2

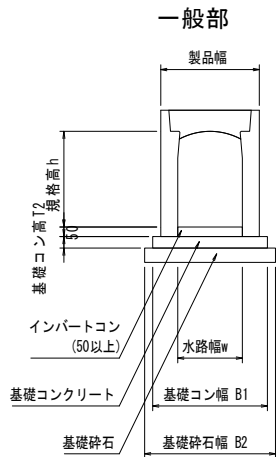
基礎碎石数量計算

算式

B2	×	L	=	S2	m2
1.600	×	7.779	=	12.446	m2
1.600	×	10.000	=	16.000	m2
1.600	×	5.000	=	8.000	m2
1.600	×	5.000	=	8.000	m2
1.600	×	6.000	=	9.600	m2
1.600	×	1.502	=	2.403	m2
1.600	×	1.378	=	2.205	m2
1.600	×	4.638	=	7.421	m2
1.600	×	5.362	=	8.579	m2

合計	74.654	m2
----	--------	----

自由勾配側溝B1200 断面図



自由勾配側溝B1200 材料表

名称	規格	数量	単位
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	6.184	m3
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	11.198	m3
同上型枠	均し基礎型枠	6.999	m2
基礎碎石	RC-40	74.654	m2

自由勾配側溝B1200 数量表

自由勾配側溝数量表								
名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考	製品重量
FV側溝	1200 × 700	2000	標準	20	本			1594 kg
		1199	暗渠	1	本	68		1535 kg
	1200 × 800	2000	標準	2	本			1687 kg
		1353	暗渠	1	本	74		1827 kg
合計				24	本			
蓋版	1200	500	車道	34	枚		騒音防止タイプ	285 kg
グレーチング		500	車道(細目)	10	枚		騒音防止タイプ	88 kg

※施工の伸びを、3mm見込んでいます。
※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

[illegible]

§ 4 構造物撤去工

構造物撤去工 数量集計表

[illegible]

[illegible]

撤去工根拠図集計

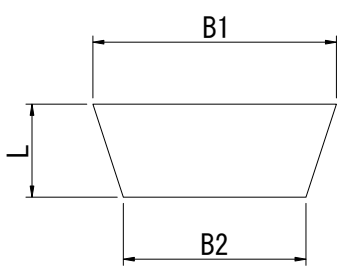
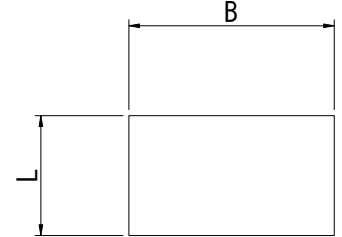
川南 2 号幹線

アスファルト撤去 (t=5cm)				
211.5	+	27.1		
集計表		根拠図	=	238.6 m2

コンクリート取壊し 鉄筋コンクリート				
床版				
4.2			=	4.2 m3
集計表				
		合計	=	4.2 m3

アスファルト切断 (t=5cm)				
125.0				
根拠図			=	125.0 m

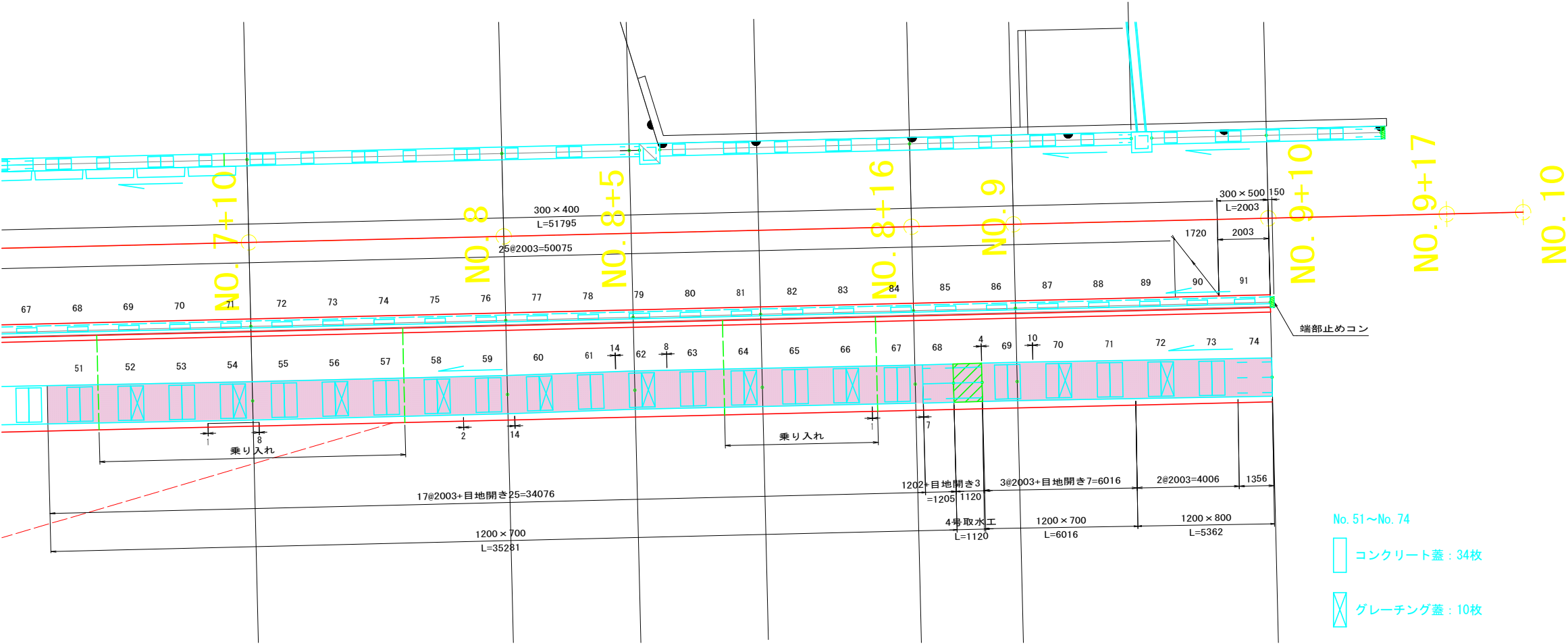
コンクリート床版（鉄筋）撤去

測 点	サイズ	算 式	数 量
NO. 7+10. 0	 $B1 = 8.57$ $B2 = 8.00$ $L = 1.50$ $t = 0.19$	$(8.57 + 8.00) \times 1/2 \times 1.50 \times 0.19$	2.4
NO. 8+12. 0	 $B = 5.00$ $L = 1.75$ $t = 0.20$	$5.00 \times 1.75 \times 0.20$	1.8
合計			4.2 m ³

工事名	道路改良工事（川南2号幹線3工区）		
図面名	自由勾配側溝参考割付図（参考図）		
作成年月日	2023年 7月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	1 / 4
会社名	エボシ技工調査設計株式会社		
事業者名	福 山 市		

自由勾配側溝参考割付図(3)

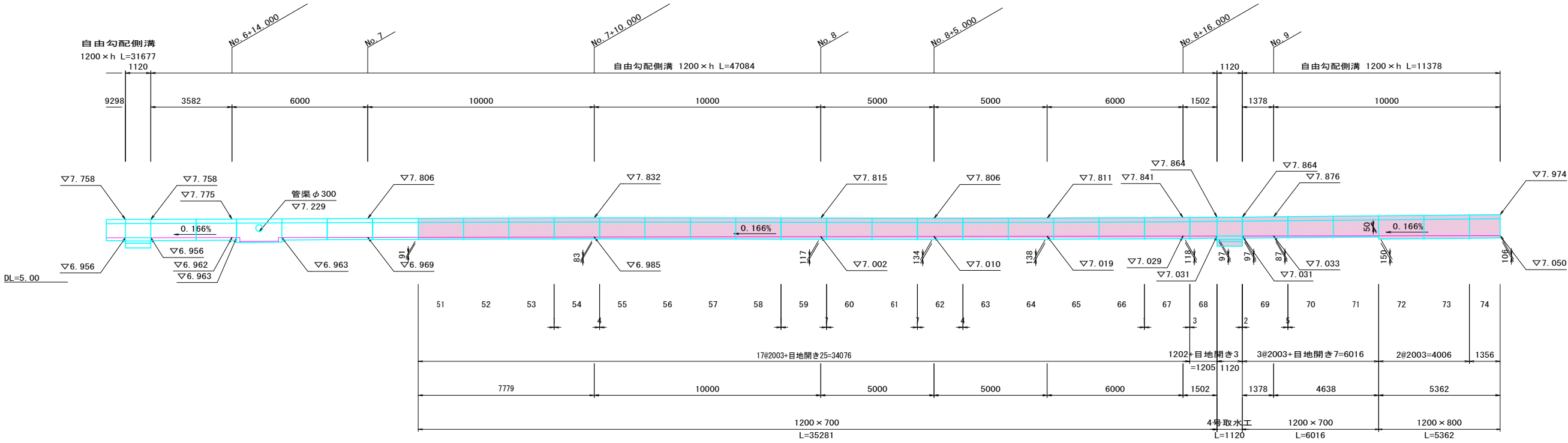
平面図
S=1:100



工事名	道路改良工事（川南2号幹線3工区）		
図面名	自由勾配側溝参考割付図（参考図）		
作成年月日	2023年 7月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	2 / 4
会社名	エボシ技工調査設計株式会社		
事業者名	福 山 市		

自由勾配側溝参考割付図(9)

縦断図(自由勾配側溝1200)
S=1:100

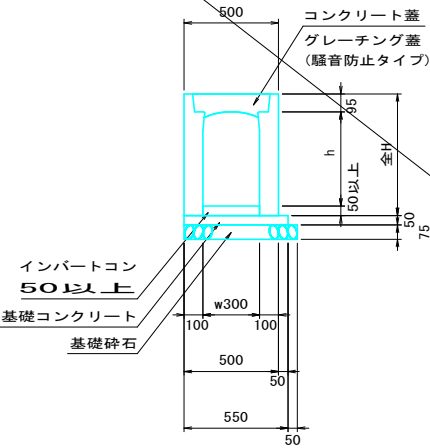


工事名	道路改良工事（川南2号幹線3工区）		
図面名	自由勾配側溝参考割付図(参考図)		
作成年月日	2023年 7月		
縮 尺	S=1:20	図面番号	3 / 4
会社名	エボン技工調査設計株式会社		
事業者名	福 山 市		

自由勾配側溝参考割付図(10)

標準断面図
S=1:20

標準 w300×h



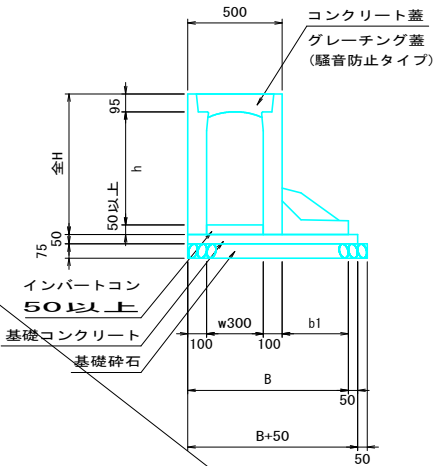
※暗渠製品は、蓋掛がありません。

規 格	全H
w300×h400	545
w300×h500	645
w300×h600	745

材 料 表		10m当り	
種 別	規 格	単位	数 量
側 溝	B300	本	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.275
同上型枠	均し基礎型枠	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40	m ²	6.000
側 溝 蓋	B300 騒音防止タイプ	枚	10.0

※蓋 版 : 車道 参考重量(L=500) 44kg/枚
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ: 車道(細目) 参考重量(L=500) 18kg/枚

土留 w300×h



※インバートコンクリートを一度に投入すると、打設圧により側溝が変形する可能性があるため、250mm程度毎を目安に硬化を確認しながら投入して下さい。

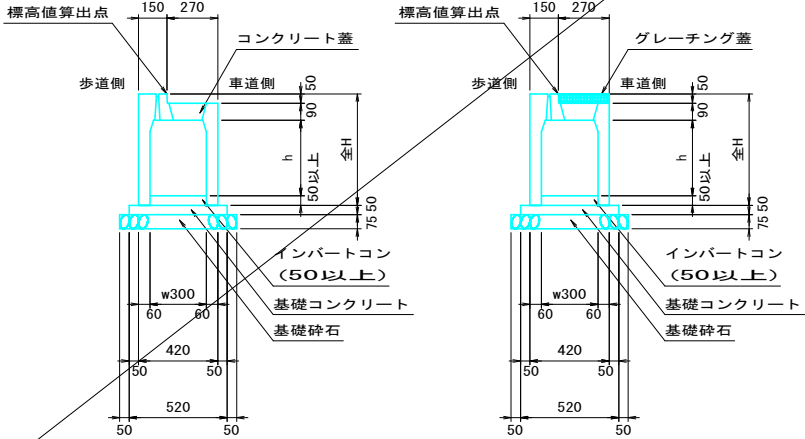
規 格	全H	底版幅 b1	製品幅 B
w300×h400	545	300	800
w300×h500	645	350	850
w300×h600	745		

材 料 表 (h400)		10m当り	
種 別	規 格	単位	数 量
側 溝	B300	本	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.425
同上型枠	均し基礎型枠	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40	m ²	9.000
側 溝 蓋	B300 騒音防止タイプ	枚	10.0

材 料 表 (h500, h600)		10m当り	
種 別	規 格	単位	数 量
側 溝	B300	本	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.450
同上型枠	均し基礎型枠	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40	m ²	9.500
側 溝 蓋	B300 騒音防止タイプ	枚	10.0

※蓋 版 : 車道 参考重量(L=500) 44kg/枚
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ: 車道(細目) 参考重量(L=500) 18kg/枚

スリット側溝 w300×h



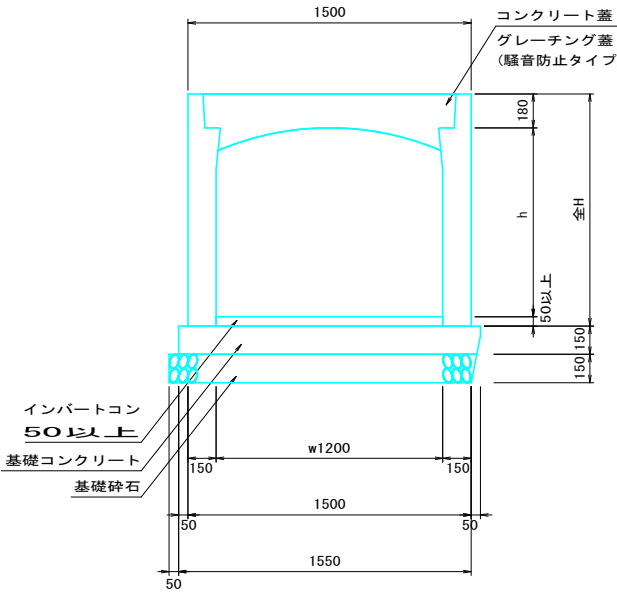
※暗渠製品は、蓋掛がありません。

規 格	全H
w300×h400	590
w300×h500	690
w300×h600	790
w300×h700	890
w300×h800	990

材 料 表		10m当り	
種 別	規 格	単位	数 量
側 溝	B300	本	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.260
同上型枠	均し基礎型枠	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40	m ²	6.200
側 溝 蓋	B300	枚	5.0

※蓋 版 : 車道 参考重量(L=800) 27kg/枚
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ: 車道(細目) 参考重量(L=900) 32kg/枚

標準 w1200×h



※暗渠製品は、蓋掛がありません。

規 格	全H
w1200×h600	830
w1200×h700	930
w1200×h800	1030
w1200×h900	1130

材 料 表		10m当り	
種 別	規 格	単位	数 量
側 溝	B1200	本	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	2.400
同上型枠	均し基礎型枠	m ²	1.500
基礎砕石	RC-40	m ²	16.000

※蓋 版 : 車道 参考重量(L=500) 285kg/枚
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ: 歩道(細目) 参考重量(L=500) 71kg/枚
※ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ: 車道(細目) 参考重量(L=500) 88kg/枚

工事名	道路改良工事（川南2号幹線3工区）		
図面名	自由勾配側溝参考割付図(参考図)		
作成年月日	2023年 7月		
縮 尺	—	図面番号	4 / 4
会社名	エボシ技工調査設計株式会社		
事業者名	福 山 市		

自由勾配側溝参考割付図(11)

自由勾配側溝数量表

名 称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考	製品重量
FV側溝	1200×700	2000	標準	20	本			1594 kg
		1199	暗渠	1	本	68		1535 kg
	1200×800	2000	標準	2	本			1687 kg
		1353	暗渠	1	本	74		1827 kg
合計				24	本			
蓋版	1200	500	車道	34	枚		騒音防止タイプ	285 kg
グレーチング		500	車道(細目)	10	枚		騒音防止タイプ	88 kg

※施工の伸びを、3mm見込んでいます。

※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。